

としょかんだより 第89号

ご卒業おめでとうございます

卒業後も図書館を利用したいという方。図書館では「高野山大学図書館利用願」の手続を行うと図書館を利用できます。指定の申請書に記入していただきます。

※貸出を希望の場合、「図書閲覧票」の登録が必要です。この登録には身分証(免許証等)の提示が必要です。

図書閲覧票

期間はその年の年度末(3/31)まで

貸出冊数：5冊

貸出期間 同窓生：3週間

館外利用者：1週間



本やDVDを返し忘れていませんか？

図書館の資料は大切なものです。図書館へ返却に行けない場合、郵送も可能です。

DVDやCDは中身が入っているかを確認して、貸出資料は傷まないように厳重に梱包して図書館までお送りください。

開館時間変更のお知らせ

4月・5月は図書館の開館時間に変更になります。

平日 9:00~18:30

土曜日 9:00~17:00

2015年3月開館予定表							2015年4月開館予定表						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7				1	2	3	4
8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11
15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18
22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25
29	30	31					26	27	28	29	30		

9:00-18:30	13:00-18:30	9:00-17:00	休館日
------------	-------------	------------	-----

発行所

〒648-0280

和歌山県伊都郡高野町高野山 385

高野山大学図書館閲覧室

TEL：0736-56-3835

FAX：0736-56-5590

E-mail：service-lib@koyasan-u.ac.jp

— 説話の森(1) —

高野山大学教授 図書館長 下西 忠

そもそも説話とはどのようなものか、事実または事実と信じられて語られた話をさすが、その話は普通の話、つまりありきたりの話では人々は興味関心を示さない。その話のなかに良きにつけ悪しきにつけ「異常なもの」、「意外なもの」でなければ、その話は語られないであろう。面白いと感じたものが、ある作者によってメモとして書きとめられる。そしてその話の骨格にいろいろな描写が書き加えられて説話文学として誕生していくことになる。説話から説話文学に発展していくということである。

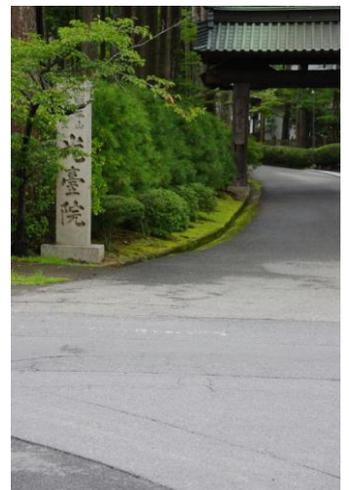
今回からある説話または説話文学を紹介しながら、説話の魅力にせまろうと思っている。一例をあげる。『古事談』（鎌倉時代初頭の成立）巻三にみえる性信法親王の話である。仁和寺の性信法親王（1005～1085）は、三条天皇の第四皇子師明で、性信は法名である。大御室と称される。もちろん高野山とも深い関係をもつ人物である。康平2年（1059）性信は高野参詣していたが、その時藤原定意が高野で性信と会ったことが『古事談』にみえる。性信は験力にすぐれた人物で、多くの人の病をなおしたり、死人を蘇生させたことがあるようで、『古事談』には性信のすぐれた験力の一端をとりあげている。

性信が高野山で百カ日間、尊勝法を修した。結願もすでに終わって宿所に帰った。すると伊綱これつなが書面をつかわした。そこには「一所の御儲けは万事美をつくしました」と書いてある。夜になって伊綱が「五歳の最愛のむすめが亡くなった。悲しみがとまらない。護持していただければ幸いである」と言ってよこした。貴賤を問わず人々は驚き恐れた。性信が宿を出て、しばらく祈念すると、遊魂が再び帰ってきて死人は蘇生したという。

高野山で性信は尊勝陀羅尼（除障や滅罪を祈願するもの）をとこなえて宿に帰った。ところが、伊綱のむすめが死んだということを知ると、すぐさま出かけて行き、そのむすめを蘇生させたというのである。性信の験力を知っていた伊綱は、蘇生のための祈祷を希望したのだが、それに応じた性信の慈愛を読み取ることができる。

また、性信は疫病が流行したときでも、内裏の周囲を囲土塀で倒れ苦しんでいる病者をすすんで見舞ったこともあったが、若いときから弱者救済にあたたかい手を指しのべていた性信は、現代でいえば、福祉活動に大いに関与していたことになる。

さて、『古事談』の話は、説話であって説話文学とは言えない。なぜならば描写がないからである。事実を事実として書いているだけである。もちろん性信のすばらしい僧としての人間性、その賞賛を描いているけれど、芝居でたとえるならば小道具などの準備がないといえよう。それでも説話文学になる可能性をひめている話ではある。



高野山の光台院〈高野御室〉